

児童発達支援自己評価(令和4年度)

公表 令和5年 4月24日

事業所名 キッズルームひまわり

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	15	3	<ul style="list-style-type: none"> ・整理された室内環境を心掛け、雑多な雰囲気の中で落ち着きのない雰囲気にならないようにと考えている ・室内の広さはちょうど良いと思う。目が行き届く ・体を使うスペースが欲しい時は廊下も使うなど ・必要に応じてパーティション等を利用している ・全園児が一斉に遊ぶには園庭が狭いと感じる ・机や椅子の置き場所に困る時がある。廊下や教材室に置くと狭くなり、不便なこともある ・指導室の広さは変えられないので定員数の見直し ・わかりません。 ・児発の児が降園後、外来療育で部屋を使用するため、環境設定がしにくい
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	5	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の登園者数や職員の状況に応じてフリー職員を配置するなど不足のない職員配置だと思われる ・複数担任なので相談しやすく、クラスの事も共有できるようにリーダーが気を配ってくれる。ただし、クラスによると思う ・フリー保育士が入室 ・職員の専門性を高めるための研修を増やして欲しい ・更なる研鑽を積み専門性を高めるとともに、現場での経験を積むことも重要だと考える ・クラスによっては、話し合いを行っても改善されないこともあるようだ。自分は今まで困ったことがあれば相談できたが、そうできない職員もいるようだ。せっかくの複数担任制を活かせるようにしてほしい ・ベテラン職員の異動があり、専門性が薄れている ・専門性の高い職員が技術を伝承する間もなくなくなってしまうため、正規職員の質が落ちている
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	2	<ul style="list-style-type: none"> ・不必要な情報を極力排除し、特性を考慮した提示の仕方に工夫がある ・ひまわりの設備に関しては、特に問題は無いと思う ・絵カード等で意思が示せるよう工夫している(トイレなど) ・子供用トイレの便座が冷たく、トイレに座りたがらない姿が見られると何か対策はできないものかと思ってしまう ・トイレの手洗いの蛇口が古く、子どもに馴染みがない。便座が冷たく冬場のトイレトレーニングは滞りがちになる。指導室への陽当りが良すぎ、室内が高温になったり、眩し過ぎるため、ガラスに遮熱、遮光効果のあるシート等を貼って欲しい。(カーテンは余計な刺激になり使用が難しい) ・指導室のトイレ、手洗い場所は多く欲しい ・個々で違うので何とも言えない

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	2	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃は行き届いており、整理された空間作りがされている ・室内に関しては問題は無いと思っている ・共有トイレの時間差利用 ・拭き掃除は、毎日している ・改善というよりも、現在の環境をより子ども達が生活しやすい場にしていく努力が職員の課題だと考える ・トイレや手洗い場については、狭く清潔とは言い難い ・トイレやクールダウンできる部屋、雨の日に過ごせる別室が欲しい
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	14	4	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有は心掛けている ・定期的にクラスの話し合いの時間がある。また、普段から担任同士で話をすることもある ・話し合い、フィードバックなど ・毎日の振り返りをクラスでする時間を作って欲しい ・正規職員と任用職員の業務内容の違いもあり、一概に広く参画しているかどうかの判断は難しい ・わかりません
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	17	1	<ul style="list-style-type: none"> ・個別面談や個別の参観、連絡帳のやりとりなどで細かな連携はとれていると思われる ・保護者の考えや思いを知るきっかけになる。事業所の評価は毎年実施するのは良いと思う ・評価表が非常にわかりにくい。もっと砕けた言い回しにはできないのか
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	14	4	<ul style="list-style-type: none"> ・内容について関知しておらずわからない ・わかりやすく行っていると思う ・わかりません
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	9	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な支援内容を共有し、支援にあたっている
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	18	0	<ul style="list-style-type: none"> ・多方面にわたる研修を企画している ・研修の内容が毎回勉強になる ・コロナ禍で回数は減ったが行っている ・もっと増やして欲しい ・現状では難しいのだが、やはり対面での研修のほうが分かりやすく感じる ・定期的に研修が行われているので、今のところ特に無い ・時短の職員も受講できるよう、休園期間等利用すると良いのではないか ・更に定期的に行うと良いと思う ・臨時職員も外部研修を受けられたら良いと思う。正規職員と差がある
適	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	18	0	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスで共有できている ・面談や電話で確認
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	15	3	<ul style="list-style-type: none"> ・担任同士で話し合い、子どもに合ったツールを使用している ・わかりません

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
切 な 支 援 の 提 供	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	1	・具体的な支援内容を共有し、支援にあたっている
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	0	・常に話し合いを行い、子どもに合った支援を行っている ・クラス話し合いで確認 ・更に掘り下げて話せる時間が欲しい
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	16	2	・日頃から子どもの様子を話し合っている ・年間目標、話し合い、振り返りを利用して立案 ・話し合いを細かくしている
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	17	1	・一年間のプログラムをリーダーが決め、それを参考に活動に入れている ・その時のクラスの様子、各児の発達段階に合わせるようにしている ・固定化しないように話し合いや見直しを定期的に行う
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	18	0	・子どもに合わせて計画を立てている
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	16	2	・必ず活動の打ち合わせを行っている。困ったことは相談してから活動を行うようにしている ・バス乗車等で必ず打ち合わせを行うことは難しいが、当日のリーダーがその日の大まかな流れを伝えるようにし、活動の中で各職員が臨機応変に対応できるようにしている ・朝礼前、始動前に端的に ・時間のない時もある ・全体での打ち合わせ時間は確保されているが、クラス単位での打ち合わせ時間も確保できると良い ・前日に時間を取るなど余裕を持ちたい
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	14	4	・その日のうちに話をし、不安な点などは解決している ・空いた時間を使う ・時間を確保して欲しい ・職員が揃って話しをする時間の確保が難しい ・正規職員の各会議やバス乗車、休憩時間などクラス担任が全員揃って話し合う時間がなかなか取れない ・もう少し共有できる時間が欲しい
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	18	0	・毎日、日誌を記入し、活動や生活面の振り返りを行える ・日誌
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	18	0	
	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	16	2	・専門性を生かしていると思う ・わかりません
㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	18	0	・専門性を生かしていると思う	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	18	0	・それぞれの専門の分野で連携し支援にあたっていると思う
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	18	0	・常に連携していると思う
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	16	2	・常に連携していると思う ・わかりません
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18	0	・電話や訪問等で連絡を取り合っている
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	17	1	・コロナ禍で直接的なことはないがズームを利用したり、研修を受けた職員の報告を聞くことがある ・わかりません
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	16	・コロナ禍で交流はできないため、特に無い ・ないです
保	㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	10	8	・コロナ禍で難しい ・わかりません
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	18	0	・保護者に会った時に、その日の様子を伝えることもある ・コロナ禍で参観が減ったため、少しずつ保護者と交流できる時間が持てるようになればいいと思う
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	10	8	・研修を行っている ・今のままでいいと思う ・全体としてはやっていないと思われる
保	㉙	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	18	0	・こちら側は丁寧に説明している ・説明はしっかり行っているが、保護者の方々が覚えていないということが度々あったのは残念だった。
	㉚	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	18	0	・毎年3回の個別懇談を行い、その時に説明し、同意を得ている
	㉛	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	17	1	・連絡帳や電話での相談等はリーダーが適切かつ丁寧に助言を行っている ・相談があった時が多い
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	16	2	・支援している

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
護者への説明責任等	③⑥ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	0	・何かあれば、すぐに返答している
	③⑦ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	18	0	・毎月、園だよりを出している。内容も工夫している ・園だより発行 ・今のままでいいと思う
	③⑧ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	18	0	・個人情報のファイルは見たら、すぐにしまうことをしている
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	18	0	・言葉遣いに気をつけている
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	16	・コロナ禍で無くなった。おもちゃ図書館があったが無くなった ・コロナ禍でできないことが増えてしまった
非常時等の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	16	2	・毎月行っている ・定期的な訓練 ・保護者へのマニュアルの周知が足りていない
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	18	0	・毎月行っている
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	18	0	・年度初めに教えてもらったり、その都度、保護者から連絡がある
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	17	1	・年度初めに話し合いが行われる ・わかりません
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	18	0	・会議や終礼等で報告がある
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	17	1	・研修が行われる ・わかりません
	④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	13	5	・話し合いが行われる ・わかりません

○この「児童発達支援自己評価(令和4年度)」は、事業所全体で行った自己評価です。